



北海道の豊かな大地が育んだ
美しい庭園を巡る旅に出かけませんか。

庭園間交流連携促進計画

Le Tourisme Vert de Hokkaido

北海道ガーデン街道



2019(令和元)年5月

北海道ガーデン街道協議会

取組の将来像（ビジョン）

1. 連携前の上川と十勝エリアのガーデン観光状況



7つのガーデンの位置図

北海道ガーデン街道は7つのガーデンが連携し、2009年運営組織を立ち上げてから本年度で10年が経過する。それ以前、7ガーデンは個々で営業や広報などの運営しており、企業力の強いガーデンと家族など個人で経営しているガーデンでは集客などに大きな差があった。

また上野ファームと風のガーデンのある旭川・富良野エリアは、旭山動物園やラベンダーがあり観光地として国内外からの認知度が非常に高い場所であった。一方、十勝には1960年代に真鍋庭園がスタート、その後80年代に紫竹ガーデン、2000年代に入り十勝千年の森、六花の森、十勝ヒルズの3つのガーデンが次々と開園する。十勝の日高山脈や大雪山に抱かれた雄大な景観を活

かし各ガーデンそれぞれに特徴やストーリーがありポテンシャルは非常に高いものであった。

しかしながら設立当時、「わざわざ見に行く」観光地としてのイメージの低い十勝は農業や酪農など食のブランドは強いが、観光で見てまわるイメージが弱い通過型の観光地と言われていた。2008年、倉本聰氏脚本のテレビドラマ「風のガーデン」が日本全国で放映された時、十勝には5つのガーデンがすでにあっただが、観光地として知られていない場所であった。

2. ドイツ・ロマンティック街道を手本にしたガーデン連携スタート

ドラマ放映翌年2009年夏に7つのガーデンを点から線へ結び付け、各施設が連携して全国へ発信すれば、この街道をブランド化できるのではないかと現会長の林克彦は考えた。つまりドイツにある有名な観光街道「ロマンティック街道」のように、「北海道観光」イコール「北海道ガーデン街道巡り」として認識させ、観光イメージの低い十勝さえもブランド化することができると思い連携する。

実際にドイツのロマンティック街道という名前を知っていても、ドイツのどの場所、都市にあるのか分からないのが、この街道の特徴。しかしながら、行ってみたい海外の人気観光地であり、観光ブランディングはイメージが重要であることを認識させられた観光地でもある。

ドイツ・ロマンティック街道



ロマンチック街道はドイツの旅行街道の中でもっとも愛され、良く知られている街道です。長さ350km。この街道は、多様な文化的景観の中、マイン川沿いのフランケン地方のブドウ畑を通り、アルプスの山まで続いています。ヴェルツブルクからフュッセンまでの夢のルートと言われています。

3. 有名観光地富良野を軸とし、サンドイッチ連携した事による大きな成果

北海道ガーデン街道の一般公開は2010年4月にスタートしたが、当初から7ガーデン中、4つを巡るお値打ち価格の共通チケットを発売。これが旅行代理店に好評だったため、初年度が8,700枚、2年目が1万4,600枚（前年比167%）を超える販売を記録した。2011年の7庭園述べ入場客数も初



初年度の共通チケット

年度比で117%増の43万5千人、十勝側だけだと167%増の約25万人となったのである。結果、観光イメージの低い十勝を北海道ガーデン街道というネーミングにすることでロマンティック街道のようにイメージの良い地域へとイノベーションできたのである。またチケットが大幅に伸びた原因であるが、行政区域をこえた連携によるPR活動が大きな役割をはたしている。

4. 10年間の実績から見る、未来への取り組み

観光客は「見る・体験する・食べる・泊まる」の4つの目的を持ち旅する。従来はそれぞれの事業者や行政などがバラバラにそれぞれの強みだけを持ち営業活動をしていた。北海道ガーデン街道エリアでは事業者や観光協会、ホテル、行政などが一体となり、それぞれの強みや弱みを補いながらブランディングやマーケティングを中心に考え、地域全体でマネジメントを今後も継続して行っていく。

また北海道ガーデン街道のブランド力をもっと高めることで、旭川、美瑛、富良野エリアの観光客の流れを十勝の主要都市だけでなくエリア全体の町村にも引き込み、さらに道北・道東の広域観光とすることで長期滞在が可能となり、より地域内での経済交流効果がアップしていくと考える。旭川や富良野だけでなく十勝エリアの魅力を知ってもらい観光客を増やす事により、ガーデン観光地としての北海道の魅力をもっと高めて、北海道全体の観光拡大の一助とする。

北海道ガーデン街道 全体位置図



1 大雪 森のガーデン



2 上野ファーム



3 風のガーデン



4 十勝千年の森



5 真鍋庭園



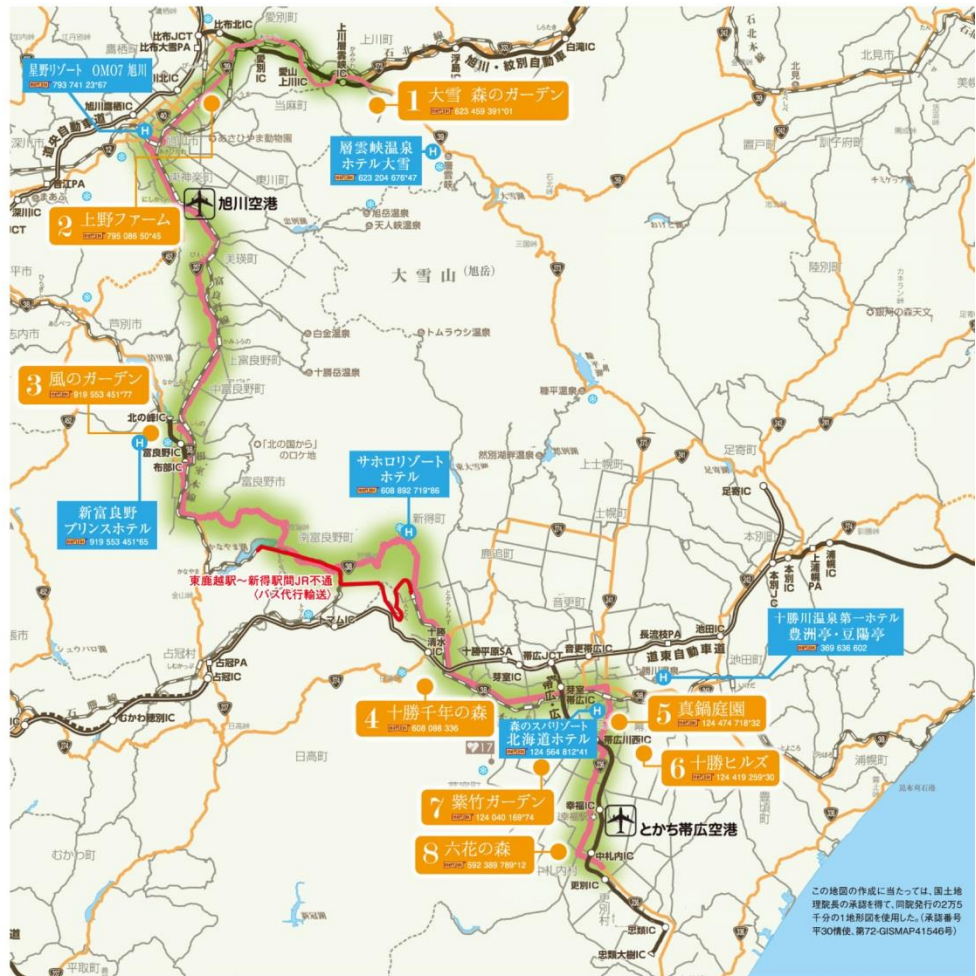
6 十勝ヒルズ



7 紫竹ガーデン



8 六花の森



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。(承認番号P300後使、第72-GISMAP41546号)

構成庭園の位置図

1 大雪 森のガーデン



2 上野ファーム



3 風のガーデン



4 十勝千年の森



5 真鍋庭園



6 十勝ヒルズ



7 紫竹ガーデン



8 六花の森



ガーデンタウン北海道 上川・十勝から世界を代表するガーデン王国への挑戦

1. 冷涼で湿度の低い草花の成長に適した環境の大雪・十勝エリア



毎年11月から4月、1年の半分は雪に閉ざされる北海道の中心地である大雪や十勝エリア。

4月中旬になると太陽の日差しも強くなり、気温も穏やかになる。ようやく待ちにまった雪解けがはじまる。アイヌ語で「キムンカムイ」山の神と呼ばれるヒグマも長い冬眠から目覚め、この時期に活動を再開する。同様に雪の下で眠るようにエネルギーを蓄えていた草花、そして白樺を代表するような樹木たちも地中から大地のエネルギーである水や

栄養分を吸い上げる。このように北海道の多くの動植物たちは本州以南の地域とは異なり、長い眠りから目覚め、短い春から夏、そして秋を目いっぱい生きるため、この期間に一気に行動を開始し色鮮やかな花を咲かせることが特徴である。

北海道と言っても広大である。大雪山系の麓の高地や稲作地帯の旭川・富良野など大雪エリア、日高山脈を越えた酪農畑作地帯の十勝では気温や降水・降雪量などが異なる。しかしながら春から夏、そして秋にかけては冷涼で湿度が低く、また内陸のため日照時間も北海道内の他エリアと比較しても長い。すなわち草花や樹木が光合成し生きいきと成長し、鮮やかに花を咲かせ、香りを漂わせるのに最適な環境を持ち合わせているのである。

国立公園にも指定されている大雪山系はアイヌ語で「カムイミンタラ」と呼ばれる。意味は「神々が遊ぶ庭」。この環境から大雪山系を中心に多くの庭園、ガーデンが誕生したのは当然ながら偶然ではなく必然であると言えよう。



北海道では、短い夏に一気に花々が咲き誇る

2. 北海道ガーデンブームの到来と衰退、そして復興



北海道のガーデンブームを最初につくったのは富良野のラベンダーであろう。1958年に香料用として栽培を開始する。一時は人気が高まるも貿易自由化により安い香料が広まり衰退を迎える。そして1980年代に入ると『北の国から』（原作脚本・倉本聰）が全国放送される。度々登場するラベンダーを背景に撮影された重要なシーンが視聴者をくぎ付けにし一躍、富良野のラベンダーブ

ームが沸き起こる。

これと同じくして、1960年代に入ると十勝では針葉樹とハマナスを中心に植栽した真鍋庭園が誕生し、ドラマと同時期にはチューリップで人気の紫竹ガーデンがオープンする。その後、1980年代には各都道府県でグリーンフェアが開催、1990年には大阪で国際花と緑の博覧会が開催されてからはガーデنبームが盛り上がり、1997年には「ガーデニング」という言葉が流行語大賞にもノミネートされる。そして2000年代に入り、旭川では上野ファーム、十勝では十勝千年の森、六花の森、十勝ヒルズがガーデنبームを追いかけるように運営をスタートさせるのである。



紫竹ガーデンのチューリップ



真鍋庭園

7つのガーデンの特徴は異なるがそれぞれが輝くような個性を持ち合わせて運営。しかしながら当時、北海道の通過型の代表と言われていた十勝。農業酪農主体の観光地であり、食のブランドはあったが、これといって何か見る物がないというイメージが旅行会社に浸透していた。よって十勝に観光客を送客しようとする左遷される恐れがあるほど人気がなかった。

3. 北海道ガーデン街道の誕生～十勝の苦悩と危機から生まれたチャレンジ～

そして北海道ガーデン街道構築の大きな起点となった出来事



上野砂由紀

が2008年に放送された人気ドラマ『風のガーデン』であり、『北の国から』同様に倉本聰氏が手掛けたものであった。放送後の翌年一般公開された風のガーデンには20万人を超える多くのドラマファンがつめかけた。このガーデン設計と造成を手掛けたのが上野砂由紀であり、上野ファームにも

多くのガーデンファンが訪れる。

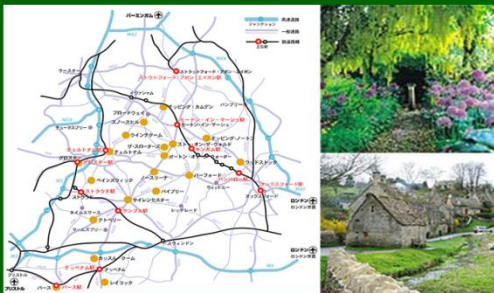
危機感を抱いていた十勝のガーデン、特に十勝千年の森の代表

をつとめていた林克彦は上野ファームを訪れ連携の提案を行った。



ドラマ『風のガーデン』のセットを再現ブームは必ず陰りがあると考えていた林はこれを機会にイギリスのガーデンシティと呼ばれる「コッツウォルズ」、そして景観と古城巡りで世界的に有名な「ドイツ・ロマンティック街道」を大雪エリア（旭川・富良野）と十勝をつなぐことで構築しようという構想であった。すなわち旭川空港と十勝帯広空港を結ぶ、国道237と38号線を、ロマンティック街道を手本にし「北海道ガーデン街道」という呼称にしてブランド化することで、コッツウォルズの

イギリス・コッツウォルズ地方



コッツウォルズは英国内でも有数のガーデンや稀少な樹木を集めた植物園などがあることでつとに有名です。またその大多数は広大な敷地を使用した大規模なものです。英国のカントリーコテージを漂わせる伝統あるロマンに溢れた小さなガーデンも点在しています。

ようにガーデンだけでなく観光に関連するホテルや温泉、飲食店などをも巻き込み地域興しを同時に行おうというものであった。

4. 連携による栄光、そして世界に向けた新たなる展開へ

実際に2009年に7つのガーデンが連携し、2010年には北海道ガーデン街道として一般公開する。

富良野と組んだ旭川と十勝には予想以上の反響があり、また今までの旅行代理店の反応とは違い、多くのプランを造成し送客に結びつけてくれ、わずか数年で総入場客数は35万人から55万人まで膨れ上がる。その後、十勝千年の森は権威ある「イギリスガーデナーズ協会」から世界一美しい庭として認定、2014年には上川町に8つめとなる庭園「大雪 森のガーデン」が完成、2012・15年には6～9月にわたるビックイベント



十勝千年の森の『アースガーデン』

「北海道ガーデンショー」を十勝千年の森と大雪森のガーデンでそれぞれ開催し、国内そしてアジアから10万人を超えるガーデンファンが集ったのである。まさに林が思い描いている世界に向けた大きなチャレンジがスタートしたのである。

少しずつではあるが世界からガーデンファンが訪れている。しかしながらガーデンの本場であるイギリスや北米から多くのガーデンファンが観光に訪れているという状況には未だない。それを実現するために今後も8つの庭園から成り立つ北海道ガーデン街道の終わりなきチャレンジは続く。



林 克彦

構成庭園一覧表

<p>ふりがな 構成庭園の名称 (※1)</p>	<p>だいせつもりのがーでん 大雪 森のガーデン</p>	<p>構成庭園の所在地</p>	<p>北海道上川郡上川町字菊水 841 番地 8</p>
<p>構成庭園の概要 (※2)</p> <p>1</p>	 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div> <p style="text-align: center;">ドレスガーデン ツイン 森の花園エリア 鳥の目になるテラス</p> <p>【開園面積】 約 5ha 【入園料金】 おとな 800 円、中学生以下無料 【公開時期】 4 月下旬～10 月中旬 【施設管理者】 大雪山ツアーズ株式会社（民間） 【その他】 ガーデンの所有者は、上川町</p> <p>大雪山系で最も美しい風景の中に描かれた庭 大雪山連峰を望む丘陵に広がる森に造られた庭です。700 品種を超える色彩豊かな草花が咲き誇る「森の花園」と自然の木々や可憐な山野草に囲まれて寛ぐ「森の迎賓館」の二つの庭に加えて、新たに緑あふれる「遊びの森」エリアが広がります。 カフェやショップも併設され、大人も子供もゆっくりと過ごせます。</p>		
<p>計画のテーマでの位置づけ (※3)</p>	 <p>北海道ガーデン街道の中で最北端に位置し、大雪山連峰を見渡せるロケーションが特徴。大雪山層雲峡・黒岳ロープウェイも近いいため、夏の高山植物見学や秋の紅葉と合わせて楽しんでもらえるガーデンである。 三國 清三氏が、オーナーシェフを務めるレストランと宿泊施設を併設。上質な食と宿を提供している。</p>		

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称 (※1)	うえのふぁーむ 上野ファーム	構成庭園の 所在地	北海道旭川市永山町16丁目186 - 2
<p>構成庭園 の概要 (※2)</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>UENO FARM SINCE 1906</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>ロングボーダー</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>ノームの散歩道</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>ノームの庭</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>マゼーズガーデン</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>サークルボーダー</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>白樺の小道</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>木の声が聞こえる庭</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>パープルウォーク</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>ミラーボーダー</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>射的山</p> </div> </div> <p>【開園面積】 約 1.3ha 【入園料金】 おとな 800 円、小学生以下無料 【公開時期】 4月下旬～10月中旬 【施設管理者】 上野ファーム（民間）</p> <p>季節によって魔法のように変化するドラマチックガーデン 北国ならではの開花期や鮮やかな花色など、北海道の気候風土で育つ植物が作り出す庭を「北海道ガーデン」と考え、四季折々に開花する宿根草を中心に庭づくりをしているガーデンです。 苗やギフトなどを扱うガーデンショップも人気です。ガーデンから登ることができる射的山の斜面には野原のような庭がひろがり、頂上から田園風景が見渡せません。</p>		
<p>計画のテーマでの 位置づけ (※3)</p>	<div style="display: flex;"> <div style="width: 30%;">  </div> <div style="width: 70%;"> <p>2008年に放送された倉本聰氏脚本のドラマ『風のガーデン』のロケ舞台のガーデンデザインと造成を、上野砂由紀が手がけたことで、風のガーデンとともに知名度が高まり、人気観光地となった。</p> <p>その愛らしい人柄とガーデンデザインのセンスから、ガーデン愛好家からも人気が高く、北海道ガーデン街道の中では、紫竹のおばあちゃんと並んで、2大アイドルである。</p> <p>旭川の街から公共交通機関でも行くことが可能なため、ガーデン愛好家だけではなく、幅広い客層から支持を得ており、上川エリアのガーデンでは、一番の集客力を持つ。</p> </div> </div>		

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称 (※1)	かぜのがーでん 風のガーデン	構成庭園の所 在地	北海道富良野市中御料 新富良野プリンスホテル敷地内
3 構成庭園 の概要 (※2)	    <p>7月下旬頃のガーデンの様子 8月のガーデンの様子 9月中旬頃のガーデンの様子</p> <p>【開園面積】 約 6.2ha 【入園料金】 おとな 800 円、小学生 500 円、幼児無料 【公開時期】 4月下旬～10月中旬 【施設管理者】 新富良野プリンスホテル（民間）</p> <p>自然を感じながら散策する小径 テレビドラマの舞台となった庭は、木々に囲まれた特別な空間。花の香りや風を感じながら、季節ごとに 450 種類以上の花々が移り咲く美しい小径を散策できます。また原種の力強さやオールドローズの繊細な美しさが満喫できる「薔薇の庭」や、初めてなのにどこか懐かしい「野の花の散歩道」など魅力的なエリアが充実しています。</p>		
計画のテ ーマでの 位置づけ (※3)	 <p>2008 年に放送された倉本聰氏脚本のドラマ『風のガーデン』のロケ舞台として、2 年もの歳月をかけて造成された庭を、翌年 2009 年から一般公開している。ドラマで登場した白壁の「グリーンハウス」は、室内のセットが再現され、見学することが可能。また「ガブリエルの家」では、ドラマのオリジナルグッズや美しい造花を、「ルイと岳の苗床」では、ガーデン内に植栽されている花の苗を販売しており、富良野の観光名所である。</p> <p>新富良野プリンスホテルの敷地内に位置するため、宿泊者は、早朝からガーデン見学が可能。ガーデン街道ツアーでは、旅の中間の宿泊地としての利用も多い。</p>		

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称 (※1)	とがちせんねんのもり 十勝千年の森	構成庭園の 所在地	北海道上川郡清水町羽帯南10線
構成庭園 の概要 (※2)	 <p>【開園面積】約400ha 【入園料金】おとな1000円、小中学生500円、幼児無料 【公開時期】4月下旬～10月中旬 【施設管理者】有限会社 ランラン・ファーム（民間）</p> <p>ガーデン王国イギリスで賞賛された世界最高峰の美しい庭 優れた庭園デザインを表彰する英国のガーデンデザイナーズ協会（SGD）賞選考で、ダン・ピアソン氏が設計する「アース・ガーデン（大地の庭）」「メドウ・ガーデン（野の花の庭）」が日本では初となる最高位の大賞「グランドアワード」に輝き、審査員から「最も美しい庭」「21世紀のガーデンデザインの最良の例」と絶賛されました。</p>		
計画のテーマでの 位置づけ (※3)	 <p>8つのガーデンの中で、最も海外で高い評価を受けているガーデン。 世界的なガーデンデザイナー『ダン・ピアソン』氏がデザインした庭を十勝千年の森のヘッドガーデナー『新谷みどり』が、高いレベルで形にしている。 一見華やかさに欠ける様に見えるため、素人の評価が低いこともあるが、目が肥えたガーデン愛好家からの評価は高い。自家製ヤギチーズやセグウェイツアーも人気。</p>		

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称 (※1)	まなべていえん 真鍋庭園	構成庭園の 所在地	北海道帯広市稲田町東2線6番地
構成庭園 の概要 (※2)	 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="379 1025 730 1261">  <p>赤屋根の家</p> </div> <div data-bbox="762 1108 1098 1305">  <p>ヨーロッパガーデン</p> </div> <div data-bbox="1137 1153 1409 1317">  <p>園内を一望出来る展望デッキ</p> </div> </div> <p>【開園面積】約 8.3ha 【入園料金】おとな（高校生以上）800円、小・中学生 200円、幼児無料 【公開時期】4月下旬～12月上旬 【施設管理者】真鍋庭園苗畑（民間）</p> <p>50周年を超えた庭造りは奥行きと円熟味が魅力！ 真鍋庭園は、1966年から時代と共に刻々と変化・拡張を続けてきました。日本初のコニファーガーデンとしても知られる庭は、25,000坪に及び、日本庭園・西洋風庭園・風景式庭園で構成されています。 樹木生産・デザイン・造園・管理の全てを自社で行う、唯一の植物見本園です。ここでしか見られない新品種の植物は必見！</p>		
計画のテーマでの 位置づけ (※3)	 <p>花よりも樹木がメインというのが最大の特徴の庭園。そのため、他のガーデンと異なり、花の見頃など関係なく楽しめるため、春から秋まで長い期間を通してお客様満足度が高い。秋の紅葉シーズンは、8ガーデンの中で一番美しい。 他では、見ることが出来ない様な品種も多く、花がなくても写真左のように見応えが十分にある。園内の池では、鯉やニジマスの泳ぐ姿が見られる。</p>		

構成庭園一覧表

<p>ふりがな 構成庭園の名称 (※1)</p>	<p>とちひるず 十勝ヒルズ</p>	<p>構成庭園の所在地</p>	<p>北海道中川郡幕別町日新13番地5</p>
<p>構成庭園の概要 (※2)</p>	 <p>十勝ヒルズのシンボルツリー アニーカの庭 ローズガーデン</p> <p>【開園面積】 約23ha 【入園料金】 おとな（高校生以上）800円、中学生400円、小学生以下無料 【公開時期】 4月下旬～10月下旬 【施設管理者】 株式会社 丸勝（民間）</p> <p>丘の上の花園 十勝の「農と食」を身近に感じる 澄んだ空気に美味しい水、十勝の魅力がいっぱいのガーデンへようこそ。季節ごとに表情を変える花々や、野菜や果樹などをテーマにしたガーデンがあなたをお迎えます。 十勝を眺めるレストランでは、園内で収穫された野菜や果物を使用するなど、食材にこだわったメニューが人気です。</p>		
<p>計画のテーマでの位置づけ (※3)</p>	 <p>十勝平野を見下ろす高台に位置することが、特徴のひとつ。豆類などの農産物の卸業を行う地元十勝の商社が運営するガーデン。そのため園内のショップでは、豆などを加工した様々なオリジナルの土産物が販売されており、旅の土産として人気が高い。園内のレストランでは、すぐ横の菜園（写真左上）で採れた野菜やハーブなどを使った料理を味わうことが出来ることも魅力。 園内には、トンボが飛び交う池やポニーなどの動物とふれあうこともできるため、他の7ガーデンと異なり、小さなお子様連れのご家族にも人気がある。</p>		

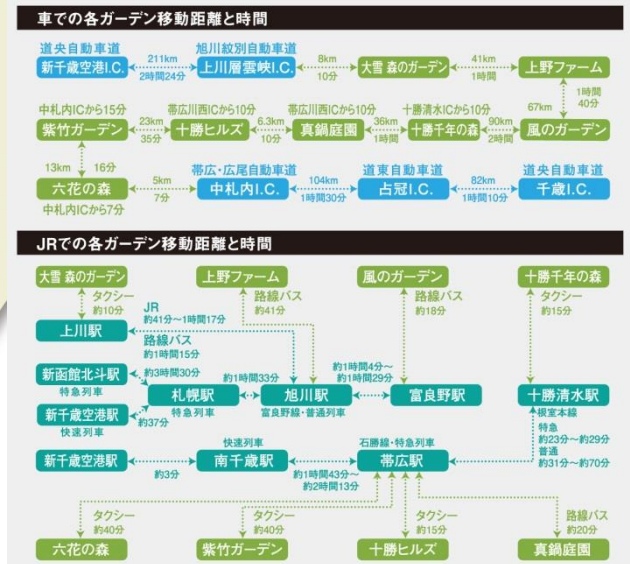
構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称 (※1)	しちくがーでん 紫竹ガーデン	構成庭園の 所在地	北海道帯広市美栄町西4線107
構成庭園 の概要 (※2)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">チューリップと紫竹昭葉 8月のガーデンの様子</p>  <p>【開園面積】約6ha 【入園料金】おとな（高校生以上）800円、小・中学生200円、幼児無料 【公開時期】4月下旬～11月下旬 【施設管理者】有限会社 紫竹ガーデン遊華（民間）</p> <p>紫竹おばあちゃんの幸福な庭 一日中、花と遊んでいたい……。ひとりの女性のそんな想いが、18,000坪のお花畑になりました。来るたびに、歩くたびに、新しい発見。約2,500種の花々が季節ごとに表情を変えて、あなたの訪れを歓迎します。 花を愛で、花に誘われ、花と語らう時間の始まり。さて、どの小径から歩いてみましょうか。</p>		
計画のテ ーマでの 位置づけ (※3)	 <p>現在90歳を超える紫竹昭葉が、『子供のころに遊んだ、野の花が咲く野原のような風景を作りたい』と、63歳の時に15,000坪の原野を見つけて、ゼロから庭造りをはじめて作り上げたのが、この紫竹ガーデン。 この伝説的なストーリーと今でも元気に庭仕事やお客様の案内で大忙しの姿から、彼女を一目見ようと崇拜するガーデン愛好家達が多い。8ガーデンの中でもカリスマ的な人気は絶大である。 春先、花が少ない他のガーデンと比較して、チューリップが咲き誇るため、春先から人気が高い貴重なガーデンである。シーズンを通して十勝の5つのガーデンの中で、一番の集客力を持つガーデンである。</p>		

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称 (※1)	ろっかのもり 六花の森	構成庭園の 所在地	北海道河西郡中札内村常盤西3線2 4 9-6
構成庭園 の概要 (※2)			
8	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;"> 5月が見頃のエゾリュウキンカ 7月、丘の上の彫刻とハマナシ 園内を流れる清流 </p> <p> 【開園面積】 約10ha 【入園料金】 おとな（高校生以上）800円、小・中学生500円、幼児無料 【公開時期】 4月下旬～10月中旬 【施設管理者】 六花亭製菓 株式会社（民間） </p> <p> 六花亭の包装紙に描かれた山野草の森です 山岳画家、坂本直行が六花亭の包装紙に描いた北海道の山野草。四季折々、園内に咲き誇ります。中でも十勝六花といわれる6種の花はその代表格。 春先のカタクリに始まり、秋に咲くエゾリンドウまで様々な彩りを添えてくれます。クロアチアの古民家を移築したギャラリーで鑑賞するアートも見ごたえがあります。 </p>		
計画のテ ーマでの 位置づけ (※3)	<div style="display: flex;">  <div style="margin-left: 10px;"> 北海道ガーデン街道の最南端に位置しており、8ガーデンの中でとち帯広空港から最も近く、約13kmの距離。そのため、とち帯広を利用するツアーや個人旅行者の利便性が高い。 山野草のみの植栽のため、他の7つのガーデンとは全く異なる特徴を持っており、ガーデン巡りをしても新鮮に感じられる。 園内には、クロアチアの古民家を移築した美術館(写真左上)が点在し、アート作品の鑑賞もできる。 園内を巡った最後の出口には、十勝を代表する菓子メーカー六花亭が運営している強みを生かしたカフェとショップ(写真左下)があり、スイーツで疲れを癒やすことが出来るとともに、お土産用に六花亭の菓子を購入することも可能。 </div> </div>		

北海道ガーデン街道のルート



北海道の高速道路の中に、札幌から旭川方面に延びる道央自動車道と千歳から道東方面に延びる道東自動車道がある。それらは、三角形の2辺のような位置関係にあり、残りのもう1辺に位置するのが北海道ガーデン街道のルートと言える。北海道ガーデン街道は、高速道路で一気に通る事が出来ないルートなのである。そのため、北海道在住者といえども、旭川周辺に住む人の大多数は、十勝に一度も行ったことがなく、その逆もしかりである。そのように交流が少ないエリアを、ラベンダーで一大観光地となっている富良野を間に挟み、ガーデン巡りをさせることで人の流れを作ろうとしたのである。

北海道以外から北海道ガーデン街道を訪れる観光客は、大きく分けると3つの空の玄関口がある。新千歳空港、旭川空港、とち帯広空港である。圧倒的に利用数が多いのが、日本中の空港と路線を持つ新千歳空港。ツアーの多くが新千歳空港を利用し、道央自動車道を通して、旭川方面に向かうか、道東自動車道を通して十勝方面に向かってから、ガーデン巡りがスタートする。

大雪山系の山並み、稲作・田園風景が広がる旭川・富良野エリアから日高山脈を越えて北海道の東側に移動すると広大な畑、牛や羊、ヤギがいる牧歌的な風景が広がる十勝エリアに変わる。これらの景色の移り変わりも北海道ガーデン街道を旅する楽しみのひとつであり、その道中には、日本酒の酒蔵やワイナリー、チーズ工房、スイーツショップなどなど、様々なグルメを満喫できるスポットが点在している。

北海道ガーデン街道は、ガーデンだけではなく、北海道の様々な地域の景観やグルメも楽しむことができる観光ルートと言える。

北海道ガーデン街道 オフィシャルホテル

北海道ガーデン街道の沿線の各エリアには、北海道ガーデン街道が定めた基準をクリアした上質なホテルが6つある。全長250kmの街道を旅するには、2~3泊するのが理想である。満足の滞在と上質な眠りをご提供します。ガーデンルームを提供するホテルやガーデンランチを提供するホテルもある。



上川

天空の庭、大雪山に抱かれた層雲峡温泉

層雲峡温泉 ホテル大雪

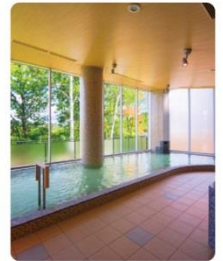
カムイミナタ「神々の遊ぶ庭」と呼ばれる大雪山連峰。層雲峡温泉周辺は初夏には多くの高山植物が咲き乱れる「天空の庭」となります。断崖絶壁と原生林が織りなす風景、澄んだ空気はあなたを大自然の中に優しく包み込みます。ホテル大雪は最も高台に建ち3か所の趣の異なる大浴場からはその自然を間近に感じる事ができます。

●住所/上川町層雲峡 ●TEL/01658-5-3211 ●http://www.hotel-taitsetsu.com
 ●アクセス 623 204 676*47

視界一面に広がる富良野幻想パノラマ

新富良野プリンスホテル

美しい森と雄大な山々に抱かれたリゾートホテル。豊かな環境が創り出す自然現象は、時として今までに出合ったことのない「幻想風景」へと変わります。広大な敷地に点在する施設では多彩なアクティビティが楽しめ、充実した温泉・リラクゼーションでは心身の疲れを優しく癒やしてくれます。爽やかな季節の中で過ごす自然豊かなフィールドへお越しください。



富良野



●住所/富良野市南御料 ●TEL/0167-22-1111 ●http://www.princehotels.co.jp/newfurano/
 ●アクセス 919 553 451*65



旭川

寝るだけでは終わらせない、旅のテンションを上げる都市観光ホテル

星野リゾート OMO7 旭川

旭川の滞在がより一層楽しくなる、サービスや仕掛けが満載のホテルです。スタッフが体験した地元ならではの魅力ある旬の情報は、ロビーに設置されたご近所マップで発信。街を思い切り楽しんだ翌朝は、焼きたてのワッフルが自慢の朝食ビュッフェをお楽しみ下さい。上野ファームガーデン-上野砂由紀さん監修のガーデンランチは、「北海道らしさ」を随所に散りばめた色彩豊かなシェフ自慢のランチです。



●住所/旭川市6条通9丁目 ●TEL/0166-24-2111 ●https://omo-hotels.com/asahikawa/
 ●アクセス 793 741 23*67

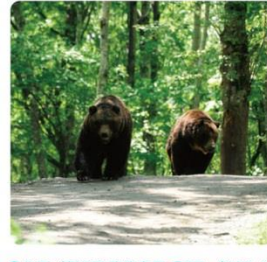


新得

北海道の原風景を体感できる場所

サホロリゾートホテル

森に囲まれ木のぬくもりに包まれるリゾートホテル。十勝をはじめ北海道の食材を中心とした、こだわりの料理やスイーツが味わえる「花森熊カフェレストラン」、北海道を代表する動物エゾヒグマに出会える「ベア・マウンテン」など、たくさんの人たちが思い描く北海道の原風景が味わえることが十勝サホロリゾートの旅の醍醐味です。



●住所/新得町狩勝高原 ●TEL/0156-64-7111 ●http://www.sahoro.co.jp
 ●アクセス 608 892 719*86



帯広

「北海道らしさ」を追求したくつろぎの空間

森のスパリゾート 北海道ホテル

市街地の一角に建つレンガ造りのシティリゾートホテル。雄大な日高山脈や緑豊かな中庭を望む客室、テラス付や温泉露天風呂付など趣の異なるさまざまな客室をご用意。敷地内の源泉から湧く植物性の有機成分を多く含むモール温泉や、時折エゾリスや野鳥がかわいらしい姿を見せる中庭。街に居ながらにしてごゆっくりとリゾート気分をご満喫ください。



●住所/帯広市西7条南19丁目1番地 ●TEL/0155-21-0001 ●https://www.hokkaidohotel.co.jp
 ●アクセス 124 564 812*41



心と肌を潤す北海道遺産「モール温泉」

十勝川温泉第一ホテル 豊洲亭・豆陽亭

全室に露天風呂を備えたスパサイト豊洲亭と和モダンスタイルでカジュアルな豆陽亭の2館からなり、悠々と流れる十勝川と日高山脈の山並みを一望できる絶景宿。世界的に希少な植物性【モール温泉】は保湿成分を豊富に含み、海上りの肌がすべすべになると評判の【美人の湯】。展望露天風呂と庭園露天風呂の二つの趣異なる露天風呂でゆったりモール温泉をお楽しみください。



●住所/音更町十勝川温泉南12丁目 ●TEL/0155-46-2231 ●http://www.daiichihotel.com
 ●アクセス 369 636 602

音更

実施する事業と実施体制

(1) これまでの取組
<ul style="list-style-type: none"> ・2009年10月に、7つのガーデン、6つのホテル、3地域の観光協会と連携し北海道ガーデン街道協議会を設立。 ・北海道庁の「地域づくり総合交付金」と高速道路交流推進財団の「第4回観光資源活用トータルプラン」の助成を活用し、ホームページを立ち上げ、パンフレットやポスター、看板を作成。 ・2010年4月下旬から、7つのガーデンのうち4カ所に格安で入場出来る共通チケットを販売開始し、旅行会社の団体ツアーの受け入れも開始。 ・2010年度の事業が、目標以上の成果となり、本格的に旅行会社とクーポン契約を行うため、2011年3月に精算業務を行う株式会社を設立。 ・2012年には、十勝千年の森にて、北海道ガーデンショーを開催し、入場者数は2009年35万人から2012年55万人と大幅増。 ・2013年に、7ガーデンを巡る団体ツアーの造成が増えたため、7ガーデン全て入場できる特別料金を旅行会社向けに設定。 ・2014年に、大雪 森のガーデンが加わり、ガーデン数が8カ所に増加。旅行会社のツアー添乗員の一部からは、7ガーデンであれば、何とか全て巡ることが出来たが、8ガーデンに増えたことで、1ガーデンあたりの滞在時間が短くなり、お客様が十分にガーデンを見学出来ないようになったというクレームがあった。各ガーデンからもお客様の滞在時間が短くなったことで、土産品の購入や飲食の注文が減って収益が減ったとの指摘があったため、今後、むやみにガーデン数を増やさないようにすることとした。 ・2015年に、大雪 森のガーデンにて、北海道ガーデンショーを開催。 ・2016年以降は、台風や地震による自然災害により入場者数が、減少。 ・2017年からは国内旅行者数の全体的な減少をうけて、インバウンド客を獲得するため営業を強化。2018年からは韓国や中国、台湾客を中心に徐々にではあるが増えてきている。 ・飛行機や鉄道だけでなく二次交通となるバスやタクシーとの連携（JR×タクシープランなど） ・高速道路PAでの北海道ハイウェイガーデン設置の協力（現在、北海道内6カ所で実施） ・ガーデナーのレベル向上と世界のランドスケープアーキテクトチャーやガーデナーとの交流（毎年1回程度開催中）
(2) 今後の取組
<ul style="list-style-type: none"> ●これまでもやってきていて、今後も継続する取組 <ul style="list-style-type: none"> (1) 共通チケットの販売 (2) 共同でPR（HPやパンフレット作成等） (3) バス・タクシーと連携 (4) ハイウェイガーデンの展開 (5) ガーデナーのレベル向上の取り組み ●今後の新しい取組 <ul style="list-style-type: none"> (1) 2019年 10周年記念企画 <ul style="list-style-type: none"> ①ワイルドフラワーの種プレゼント ②10周年記念スタンプラリー ③SNSを活用したPR (2) 2020年以降 インバウンド対策
(3) 協議会の構成員
<p>※ 協議会の規約を別途添付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ガーデン8施設 大雪 森のガーデン、上野ファーム、風のガーデン、十勝千年の森、真鍋庭園、十勝ヒルズ、紫竹ガーデン、六花の森 ●宿泊施設 層雲峡温泉 ホテル大雪、星野リゾート OM07 旭川、新富良野プリンスホテル、サホロリゾート、森のスパリゾート 北海道ホテル、十勝川温泉第一ホテル 豊洲亭・豆陽亭 ●観光協会 (一社) 旭川観光コンベンション協会、(一社) ぶらの観光協会、十勝観光連盟 ●自治体 帯広市

(4) 事業の実施体制	
広報・PR：北海道ガーデン街道協議会 営利全般：株式会社 北海道ガーデン街道	
(5) 具体的な事業	様式1-8のとおり

具体的な事業一覧表

事業名①	共通チケットの販売		
実施主体	株式会社 北海道ガーデン街道	事業期間	平成 22 年度 ~ 令和 5 年度
実施施設	大雪 森のガーデン・上野ファーム・風のガーデン・十勝千年の森・真鍋庭園・十勝ヒルズ・紫竹ガーデン・六花の森		
事業概要	 <p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○複数のガーデンを周遊してもらい、各ガーデンの入園者数を増やす。 ○各ガーデンの認知度を高める。 ○旅行会社が、旅行商品を作る際に選んでもらえるような魅力を増やす。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○2010 年度に 1600 円で販売を開始し、北海道ガーデン街道のブランディングが高まるにつれ、各ガーデンの入園料を値上げしながら、チケット価格も引き上げてきた。 ○2019 年度の利用期間：5 月 18 日～10 月 14 日 ○10,000 枚を印刷 ○北海道ガーデン街道チケットを作成し、実施施設である各ガーデンやオフィシャルホテル、周辺の宿泊施設、観光協会等で販売。(販売手数料 1 枚 100 円にて設定) ○各ガーデンの入園料が 800 円～1000 円のところ、4 カ所入園出来て 2200 円の価格設定により、お得感を演出。 ○1 枚のチケットでは、同一のガーデンに複数回入園出来ないようにしているため、単なる値引きではなく、入園者を 8 つのガーデン全体で底上げする効果がある。 ○旅行会社へは、団体ツアー、パーソナルツアーの両方に利用いただけるよう対応。 <ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社への販売手数料を 10%に設定。 ・パーソナルツアーへは、各旅行会社発行のチケット引き換え券を各ガーデン窓口にて引換対応。 ・団体ツアーへは、4 施設 2200 円の料金設定の他、3 施設 1700 円、8 施設 4200 円と、様々なニーズに対応し、ツアー受注を受け入れる。 		

具体的な事業一覧表

事業名②	共同でPR（HPやパンフレット作成等）		
実施主体	株式会社 北海道ガーデン街道	事業期間	平成22年度～令和5年度
実施施設	大雪 森のガーデン・上野ファーム・風のガーデン・十勝千年の森・真鍋庭園・十勝ヒルズ・紫竹ガーデン・六花の森・ホテル大雪・星野リゾート 0M07 旭川・新富良野プリンスホテル・サホロリゾートホテル・北海道ホテル・十勝川温泉 第一ホテル		
事業概要	<p>（目的）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「北海道ガーデン街道」というブランドを構築・成長させて、認知度や魅力を高める。 ○個々の施設のPR費用を削減し、PR効果を拡大する。 ○各種媒体や旅行会社に取り扱ってもらえる頻度を高める。 ○各施設それぞれの強みや弱みを活かしたり、補い合いながら、効率的・効果的なPRを行う。 <p>（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ホームページの立ち上げと運営 <ul style="list-style-type: none"> ・2010年に「北海道ガーデン街道」ホームページを立ち上げ、何度かリニューアルを行い、今年3月にスマートフォンやタブレット端末でも閲覧しやすいレスポンスにリニューアルした。 ・当初は、英語や中国語のページを作成していたが、更新が面倒なため、新鮮な情報が掲載出来ていなかった。そのため、現在は、自動翻訳サービスを導入し、海外に対しても最新の情報を発信出来る様にした。 ○パンフレットの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・手のひらサイズで携帯しやすく、すぐに捨てられないような形態にした。（サイズ 123mm×180mm 厚さ約1.5mm 重量37g ページ数40頁） ・印刷冊数：20～22万部 製作費の約1/3を広告収入で賄い、残りを各施設から製作負担金として徴収し製作。 ・毎年12月くらいから製作開始し、翌年3月末くらいに完成させて、配布を行っている。 ・両サイドの表紙は、左開き側が日本語で、右開き側が、外国語版にしており、全体の1/4が、外国語にて表記することで、日本人にも、外国人にも1冊で対応出来るようにした。（英語・簡体字） ・印刷冊数：20～22万部 ○各種展示会やPRイベントに出展・参加 <ul style="list-style-type: none"> ・過去に、埼玉県西武ドームで5月に開催されていた「国際バラとガーデニングショー」に、PRブースを出展しPRを行って来た。昨年からイベントが取り止めになり、それに代わるイベントを探しているが見つからない。 ・札幌駅地下歩行空間で、ここ数年4月中旬くらいに、パンフレットと2ガーデン入園無料券、旅行会社のツアーチラシをセットにして配布している。2日間で、約3000部を配布。 		

具体的な事業一覧表

事業名③	バス・タクシーと連携		
実施主体	株式会社 北海道ガーデン街道	事業期間	平成 22 年度 ~ 令和 5 年度
実施施設	大雪 森のガーデン・上野ファーム・風のガーデン・十勝千年の森・真鍋庭園・十勝ヒルズ・紫竹ガーデン・六花の森		
事業概要	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="316 600 858 1391"> <p>2015年実施のバス&タクシーパック</p> </div> <div data-bbox="874 600 1401 1391"> <p>2011年~2018年まで実施のタクシープラン</p> </div> </div> <p>(目的)</p> <p>○ガーデン愛好家は、女性や高齢者の比率が多く、車の運転が出来ない方が多い。公共交通機関でアクセスが出来ないガーデンも多いことから、そのような交通弱者が、ガーデン巡りしやすくすることで、より多くの集客を図る。</p> <p>(内容)</p> <p>○地元のバス会社やタクシー会社との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2015年にバス&タクシーパックを試験実施するが、限られたバスの台数の中で、毎年ニーズの多い観光地への切り替えがあり、まだ確立されていない。今後、継続交渉を行っていく。 ○JR北海道と十勝のタクシー会社のコラボプラン ・2011年~2018年まで JR北海道と十勝のタクシー会社がコラボしたタクシープランを実施。今年からは、タクシー会社が単独で、ガーデン街道チケット付きのタクシープランを実施。 		

具体的な事業一覧表

事業名④	ハイウェイガーデンの展開		
実施主体	北海道ガーデン街道協議会	事業期間	平成 23 年度 ~ 令和 5 年度
実施施設	上野ファーム・紫竹ガーデン		

事業概要

ひとときの癒しを提供する
北海道ハイウェイガーデン
高速道路に点在するハイウェイガーデンに立ち寄って
北海道ガーデン街道を周遊しましょう♪

北海道ハイウェイガーデンとは…
北海道観光の新しい魅力として注目されるガーデン。その代表が大巻・宜良野十勝を結ぶ全長約250kmの北海道ガーデン街道です。NEXCO東日本では、この北海道ガーデン街道メンバーの監修のもと、道東道ルート、道央道ルートのSAとPAにミニガーデンを開園しています。ドライブの休憩に花と緑が心ゆくたかなひとときを提供してくれます。ぜひ立ち寄りください。

24時間、365日、お客様の声をお聞きしています。
NEXCO 東日本 お客さまセンター
0570-024-024
または03-5338-7524

高速道路に関する情報は「ドラぷら」で
www.driveplaza.com/
ドラぷら 検索

あなたに、ベストウェイ。
NEXCO 東日本


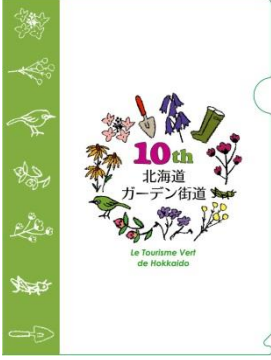
(目的)
○北海道観光の振興・活性化
○高速道路利用者へ癒やしの提供

(内容)
○北海道 ハイウェイガーデン
・NEXCO 東日本北海道支社様と北海道ガーデン街道協議会が、北海道観光の振興・活性化を目的として、同協議会のデザイン・協力のもと、サービスエリア (SA) ・パーキングエリア (PA) に“北海道 ハイウェイガーデン”をオープンし、お客さまにやすらぎと楽しさを提供する。
・2011年に2カ所からスタートし、現在6カ所に増えている。今後もNEXCO 東日本北海道支社様の意向を踏まえて、維持管理や増設などに協力していく。

具体的な事業一覧表

事業名⑤	ガーデナーのレベル向上の取り組み		
実施主体	上野ファーム 北海道ガーデン街道協議会	事業期間	平成 28 年度 ~ 令和 5 年度
実施施設	大雪 森のガーデン・上野ファーム・風のガーデン・十勝千年の森・真鍋庭園・十勝ヒルズ・紫竹ガーデン・六花の森		
事業概要	 <p>○ガーデナー勉強会 (目的) ガーデンに関わるガーデナーや施設関係者たちが集まり、さまざまな角度からの知識を深め、ガーデン施設のレベルアップと北海道のガーデン全体の底上げを図る。 (内容) 上野ファームの上野砂由紀が、3年前から細々と上川エリアではじめて、徐々に北海道全体から参加者が集まるようになってきた。今まで8回開催している。北海道ガーデン街道の各ガーデンのヘッドガーデナーなどが、講師を務める。</p> <p>直近の開催内容 (参加者 31名) 日時 2019年 3月12日(火) 10:00~15:00 場所 北彩都ガーデン内 ガーデンセンター 講師 新谷 みどり さん (十勝千年の森ヘッドガーデナー) 午前の部 「The Naturalistic Garden in Japan」 昨年夏にイギリスで開催された Beth Chatto Symposium で発表したスライドを使用して、日本のガーデナーとしてシンポジウムで伝えたかったことを織り交ぜながら、庭づくりの原点について 午後の部 「ガーデナーの仕事」 庭づくりのスタイルの築き方、方針の定め方、スケジューリングなど どのようにガーデナーが庭を支えるのか、十勝千年の森ガーデンチームの業務のすべて 参加費 おひとり様 2,500円 (お弁当、飲み物代含む)</p>		

具体的な事業一覧表

事業名⑥	10周年記念企画		
実施主体	株式会社 北海道ガーデン街道 北海道ガーデン街道協議会	事業期間	令和元 年度 ~ 令和元 年度
実施施設	大雪 森のガーデン・上野ファーム・風のガーデン・十勝千年の森・真鍋庭園・十勝ヒルズ・紫竹ガーデン・六花の森・ホテル大雪・星野リゾート OM07 旭川・新富良野プリンスホテル・サホロリゾートホテル・北海道ホテル・十勝川温泉 第一ホテル		
事業概要	<p>①ワイルドフラワーの種プレゼント (目的) ・他の共通チケットとの差別化を図り、「北海道ガーデン街道チケット」を購入してもらう。 ・10周年記念の謝恩として</p> <p>(内容) ・チケットご購入1枚につき「10周年記念ワイルドフラワーの種」を一袋プレゼント! ※北海道ガーデン街道チケットをご利用のツアーのお客様も対象。 ・ワイルドフラワーミックスの袋をご提示いただくと、各施設で割引やプレゼントの特典が受けられる。</p>  <p>②10周年記念スタンプラリー (目的) ・完全制覇したいという人間の本能を利用し、より多くのガーデンに入園してもらう。 ・10周年記念の謝恩として</p> <p>(内容) ・例年よりも景品を豪華にして、参加資格も幅広くすることで、より多くの方に参加いただける様にした。</p> <p>○必ずもらえる景品 8 ガーデンのスタンプを集めると他では手に入らない10周年記念ロゴ入りの非売品「B6サイズのクリアファイル」1枚をプレゼント。</p> <p>○応募すると抽選で当たる景品</p> <p>往復航空券 (羽田←→旭川 or とかち帯広) JAL 2名様・AIRDO 2名様 応募資格: 8 ガーデン+オフィシャルホテル1カ所のスタンプ</p> <p>ホテルペア宿泊券 6組様 ※各オフィシャルホテル1組ずつ 応募資格: 8 ガーデンのスタンプ</p> <p>地元の名産品詰め合わせ 30名様 応募資格: 4 ガーデンのスタンプ</p> 		



事業概要

③ SNSを活用したPR

○10周年記念 ガーデンフォトコンテスト

(目的)

○SNS上に各ガーデンの写真をたくさん投稿してもらうことで、ネット上での露出を増やし、認知度アップを図る。

(内容)

写真のテーマ：「夏・空・花」応募期間：2019年6月1日～8月31日


最優秀賞：1万円相当の商品（1点）

優秀賞：3000円相当の商品（23点）

応募方法：8つのガーデンで、なつぞらとガーデンを絡めた写真を撮影いただき、Instagram、Facebook、メール、郵送のいずれかでご応募。

画像解像度や応募点数に制限はなし。優秀作品には、賞品を贈呈。

具体的な事業一覧表

事業名⑦	インバウンド対策		
実施主体	株式会社 北海道ガーデン街道	事業期間	令和2 年度 ~ 令和5 年度
実施施設	大雪 森のガーデン・上野ファーム・風のガーデン・十勝千年の森・真鍋庭園・十勝ヒルズ・紫竹ガーデン・六花の森		
事業概要	 <p>ホームページの多言語化と対象コンテンツの拡大 (目的) ○多くの外国人に、北海道ガーデン街道を知ってもらい、行ってみたいと思わせる</p> <p>(内容) ○ホームページを、今年3月にスマートフォンやタブレット端末でも閲覧しやすいレスポンスにリニューアルした。SEO対策がされた自動翻訳サービスを導入し、海外に対しても最新の情報を発信出来る様にした。 <u>翻訳言語：英語・繁体字・簡体字・韓国語・タイ語</u></p> <p>各ガーデンでの多言語対応 (目的) ○来園された外国人に満足してもらう。 (内容) ○園内のサインの多言語化推進を呼びかける。</p> <p>○英語、中国語、韓国語などを話せるスタッフを雇用することは、現実的ではない。そのため、必要に応じて、自動翻訳機「ポケトーク」等の導入を各施設に提案する。</p>		